

市長定例記者会見資料



平成 28 年 10 月 19 日	
所 属	経済活性対策課
所属長	藏元 秀幸
電 話	06-6489-6670

尼崎市市制 100 周年記念シンポジウム

「産業×環境 = エコミュージアムシティへと進化する尼崎」を開催します

1 趣旨

尼崎市市制 100 周年を記念したシンポジウム「産業×環境 = エコミュージアムシティへと進化する尼崎」を 11 月 24 日（木）に尼崎市中小企業センターで開催します。

スマートでコンパクトな地域の創生を目指し、尼崎全域を実験的かつ実践的なエコ活動の基盤としてとらえる「エコミュージアム」の概念をもとに、水素エネルギーの利活用の最新動向やエコなまちづくりへの取組の先進事例等を紹介します。(株)新産業文化創出研究所 代表取締役所長の廣常 啓一氏をファシリテーターに迎え、環境に貢献する技術で新たなビジネスを展開する方法や産業と自然が共生する方法、新たなパークマネジメントのありかたについて臨場感あふれるラウンドテーブル形式で話し合い、「ECO 未来都市・尼崎」の新たな可能性を参加者全員で見出していきます。

2 事業概要

タイトル：「産業×環境 = エコミュージアムシティへと進化する尼崎」

日時：平成 28 年 11 月 24 日（木）午後 1 時 30 分～4 時 40 分

場所：尼崎市中小企業センター1 階ホール（尼崎市昭和通 2 丁目 6 - 68）

シンポジウムの形式：ラウンドテーブル形式

（登壇者も観覧者も輪になり、顔を見ながら進行する形式です。）

主催：「ECO 未来都市・尼崎」宣言団体（尼崎商工会議所、尼崎経営者協会、

（協）尼崎工業会、（公財）尼崎地域産業活性化機構、尼崎信用金庫、尼崎市）

後援：近畿経済産業局、兵庫県阪神南県民センター

参考：「ECO 未来都市・尼崎」宣言とは

地域の産業界 5 団体（尼崎商工会議所、尼崎経営者協会、（協）尼崎工業会、（公財）尼崎地域産業活性化機構、尼崎信用金庫）と尼崎市が、経済活動を通じて産業と環境が共生する「ECO 未来都市・尼崎」を目指していくことに合意し、平成 22 年に共同宣言を行ったものです。

3 申込方法

「企業名」「所在地」「連絡先」「参加者の役職・氏名」(個人でご参加の場合は企業名や役職は不要)を明記の上、FAX もしくは E-mail にてお申し込みください。

申込先：(公財)尼崎地域産業活性化機構

FAX：(06)6488-9525 / E-mail：info-air1391@ama-in.or.jp

申込期間：平成 28 年 11 月 4 日(金)から 11 月 14 日(月)

定員：180 名

参加料金：無料

4 シンポジウムのテーマ及びゲスト

シンポジウムは 2 部構成で行い、全体のファシリテーターとして、社会の課題や潜在ニーズと異分野の最新の技術やアイデアを組み合わせたソリューション開発やまちづくりの企画プロデュースの実績を持つ廣常 啓一氏(株)新産業文化創出研究所 代表取締役所長)をお迎えします。

【第 1 部】

テーマ『水素エネルギー最前線!』

モデレーター：南 繁行氏(大阪市立大学 複合先端研究機構 特任教授)

ゲスト：岩谷産業(株)中央研究所 / 大阪ガス(株) / 川崎重工業(株) / 新日鐵住金(株) / 住友精密工業(株) / (株)豊田中央研究所 / ヤンマー(株)

【第 2 部】

テーマ『「スマートコミュニティ」の実現を支えるアクションプラン』

モデレーター：若狭 健作 氏(株)地域環境計画研究所 代表取締役)

ゲスト：NPO 法人尼崎 21 世紀の森 / 尼崎重機(株) / 尼崎鉄工団地協同組合 / (株)かんでん CS フォーラム / 富松城跡を活かすまちづくり委員会 / 三菱電機(株) / (一社)レジリエンスジャパン推進協議会 / 尼崎市 (順不同・敬称略)

詳細プログラムは別添チラシをご覧ください。

以 上

尼崎市市制100周年記念シンポジウム

産業 × 環境

=

エコミュージアムシテイへと

進化する尼崎

尼崎[♫]で
やってみる
エコな大実験

テストベッドの
地としての
尼崎[♫]

個人が、企業が、
100年かけて
森づくり[♫]

尼崎 21世紀の森
[♫]

CO₂削減[♫]

未来の
クリーンエネルギー[♫]

水素[♫]技術

次世代の
自動車[♫]は
どんなものだろう

100年のまち[♫]の
新しい取り組み

尼崎版[♫]
スマートコミュニティ

2016年11月24日(木) 13:30~16:40

尼崎市中小企業センター1階ホール(尼崎市昭和通2丁目6-68)

主催「ECO未来都市・尼崎」宣言団体

尼崎商工会議所/尼崎経営者協会/(協)尼崎工業会

(公財)尼崎地域産業活性化機構/尼崎信用金庫/尼崎市

後援 近畿経済産業局/兵庫県阪神南県民センター



【このシンポジウムについて】

「ECO 未来都市・尼崎」宣言団体が尼崎市市制 100 周年を記念して開催するシンポジウムです。

スマートでコンパクトな地域の創生を目指し、「エコミュージアム」の概念や「スマートコミュニティ」への取り組みの先進事例等を紹介し、最先端の取り組みから身近な取り組みまで、幅広いジャンルのゲストをお招きしての事例紹介は盛り上がること間違いなし。

発言者も観覧者も全員が顔を見ながら進行するラウンドテーブル形式による臨場感あふれる会場で、一緒に尼崎のエコな未来を覗いてみませんか？

【「ECO 未来都市・尼崎」宣言とは？】

地域の産業界 5 団体（尼崎商工会議所、尼崎経営者協会、（協）尼崎工業会、（公財）尼崎地域産業活性化機構、尼崎信用金庫）と尼崎市が、経済活動を通じて産業と環境が共生する「ECO 未来都市・尼崎」を目指していくことに合意し、2010 年に共同宣言を行ったものです。

プログラム

受付開始（13:00～）

開会セレモニー（13:30～13:40） 開会挨拶 尼崎市市長 稲村 和美

オープニング（13:40～13:50）

『「産学公民」による ECO 未来都市への取り組み』

廣常 啓一 氏（株新産業文化創出研究所 代表取締役所長）

ラウンドテーブルディスカッション

第 1 部（13:50～15:00）

『水素エネルギー最前線！』

モデレーター 南 繁行氏（大阪市立大学 複合先端研究機構 特任教授）

ゲスト 岩谷産業(株)中央研究所 / 大阪ガス(株) / 川崎重工業(株) / 新日鐵住金(株) / 住友精密工業(株) / (株)豊田中央研究所 / ヤンマー(株) （順不同・敬称略）

休憩（10 分間）

第 2 部（15:10～16:20）

『「スマートコミュニティ」の実現を支えるアクションプラン』

モデレーター 若狭 健作 氏（株地域環境計画研究所 代表取締役）

ゲスト NPO 法人尼崎 21 世紀の森 / 尼崎重機(株) / 尼崎鉄工団地協同組合 / (株)かんでん CS フォーラム / 富松城跡を活かすまちづくり委員会 / 三菱電機(株) / (一社)レジリエンスジャパン推進協議会 / 尼崎市 （順不同・敬称略）

クロージング（16:20～16:40）

『「エコミュージアム構想」推進のために』

廣常 啓一 氏（株新産業文化創出研究所 代表取締役所長）

申込方法

～ を明記の上、FAX もしくは E-mail にて
11 月 14 日(月)までにお申し込みください。

【申込先】（公財）尼崎地域産業活性化機構

FAX : (06)6488-9525

Mail : info-air1391@ama-in.or.jp

【お問い合わせ先】同機構 TEL : (06)6488-9501

企業名もしくは氏名	
所在地	
連絡先	TEL
参加者	役職 氏名
	役職 氏名

座席に限りがございますので、ご参加をお断りさせていただく場合がございます。
ご記入頂いた個人情報は、本シンポジウムの運営のためにのみ使用し、他に利用することはありません。